第68回宮城県吹奏楽コンクール　実施要項

１．日　　時　　令和７年７月３１日（木）　９時５０分　高等学校小編成の部，高等学校の部
　　８月　１日（金）　９時５０分　中学生小編成の部
　　２日（土）１０時００分　中学生の部
　　３日（日）　９時５０分　小学生小編成の部，小学生の部
　　大学の部，職場・一般の部

２．会　　場　　仙台銀行ホールイズミティ２１（仙台市泉文化創造センター）

３．主　　催　　宮城県吹奏楽連盟　朝日新聞社

４．共　　催　　宮城県教育委員会　仙台市教育委員会　宮城県高等学校文化連盟（以上予定）

５．後　　援　　宮城県（以上予定）

６．部門人員

小学生の部	６５名まで
小学生小編成の部	３０名まで
中学生の部	５０名まで
中学生小編成の部	２５名まで
高等学校の部	５５名まで
高等学校小編成の部	３０名まで
大学の部	５５名まで
職場・一般の部	６５名まで

・指揮者は含まない
・延べ人数で計算する
・予選申込人数を超過することはできない

７．予選地区　（１）仙台青葉泉地区　（２）仙台太白宮城野若林地区　（３）石巻多賀城地区
　　（４）名取仙南地区　（５）本吉登米地区　（６）栗原大崎地区

８．参加資格　　上記の地区予選を通過した団体。前年度全日本吹奏楽コンクール，全日本小学生バンドフェスティバルステージ部門で金賞を受賞した団体。

①通過団体数は次の方法によって決定する。
・その年度の各地区大会の参加登録団体数を勘案して役員会で通過団体数を定める。
　ただし，参加登録団体数とは地区大会事務局で定めた期間までに参加登録をした団体数をいう。

②地区大会事務局は６月１１日（水）までに参加登録団体数を県事務局へ報告する。
・前年度東北大会に出場した団体の所属する地区にはその数を勘案して決定する。
※小学生部門が再編される令和７年度に限り，小学生の部と小学生小編成の部にはシード枠は設けない。

③前年度全日本吹奏楽コンクール，全日本小学生バンドフェスティバルステージ部門で金賞を受賞した団体は地区大会で演奏した上で県大会に参加するものとする。地区，県ともに参加料は徴収し，賞状やトロフィーを授与する。審査対象ではないが，審査員の講評を受けるものとする。

９．参加規定　　全日本吹奏楽コンクール，東北吹奏楽コンクール規定に準ずる。

小学生の部は全日本小学生バンドフェスティバルステージ部門規定と同東北大会規定，各小編成の部は東日本学校吹奏楽大会規定と同東北大会規定に準ずる。

地区予選も同様とする。

（１）１つの団体からは１部門のみ県大会に参加することができる。

（２）小学生の部，小学生小編成の部，中学生小編成の部，高等学校小編成の部については，自由曲のみで審査を受ける。

（３）中学生小編成の部と高等学校小編成の部については東北規定に準じ「中学生小編成の部は前年度１・２年部員数が 20 名以下の団体が出場できる。また，高等学校小編成の部は前年度１・２年部員数が 25 名以下の団体が出場できる（前年度 11 月に集計済み)。」ものとする。

（４）小学生小編成の部については，部員数に関係なく出場できるものとする。

10．演奏時間　各部門の演奏時間は次の通りとする。制限時間を超過した場合は失格として審査を行わない。

小学生の部	７分
小学生小編成の部	７分
中学生の部	１２分
中学生小編成の部	７分
高等学校の部	１２分
高等学校小編成の部	７分
大学の部，職場・一般の部	１２分

11．楽器編成　課題曲はスコアに記載された，オプションを除く全てのパートが揃っている団体は，いかなる変更も認めません。ただし，オプションを除くパートに不足がある場合は，全日本吹奏楽連盟の HP に掲載されている「課題曲演奏の注意事項(右記２次元バーコード)」に則ることとする。

自由曲は木管楽器，金管楽器，打楽器（擬音打楽器を含む)，その他スコアに指定された編成で演奏すること。ただし，コントラバス，ピアノ，チェレスタ，ハープの使用は認める。小学生小編成の部については，低音楽器の補助としてエレキベースの使用を認める。

小学生の部は全日本小学生バンドフェスティバルステージ部門の予選となるため，全日本吹奏楽連盟の HP に掲載されている【ステージ部門ステージ演奏上のルール(右記２次元バーコード)】に則ることとする。

12．審　査　員　交渉中（7 名）

13．表　　彰　各出演団体に，金，銀，銅賞を贈る。小学生の部，中学生の部，高等学校の部より各１団体に海鋒義美賞を，職場・一般の部で最も優れた演奏をした団体に三塚尚可賞を贈る。

14．東北大会推薦団体（予定）

小学生の部・小学生小編成の部－３※　中学生の部－４　中学生小編成の部－３
高等学校の部－４　高等学校小編成の部－２　大学の部－１
職場・一般の部－２（この他に前年度全日本吹奏楽コンクール金賞受賞の名取交響吹奏楽団）

※　小学生の部，小学生小編成の部の県代表は，部門の予選申し込み人数合計の多い部門を２，少ない部門を１とする。
（参考：令和６年度をもとにすると小学生-２，小学生小編成-１となる。）

15. 著作権料およびピアノ使用料
主催者の負担とする。

16. 参　加　料　　中学生の部，高等学校の部，大学の部，職場・一般の部 ２０，０００円
小学生の部，小学生小編成の部，中学生小編成の部，高等学校小編成の部 １５，０００円
※合同団体は合わせて 1 団体と見なして，参加料は 1 団体分のみ徴収する。賞状はそれぞれの団体に授与するものとする。

17. 入　場　料　　１，５００円（プログラム含まない）
※参加団体には前売り券を販売する。一般販売は当日券のみ。未就学児は親子室のみでの鑑賞とする。

18. プログラム　　５００円

19. 申込締切日　　全部門ともに地区毎に定める。

20. ス　コ　ア　　申込時にスコアの表紙と楽器編成がわかるページのコピーを提出する。

21. 申　込　先　　各団体が所属する地区予選事務局とする。
※申込は各団体の代表者を通じて行うこと。
※予選通過団体については予選地区事務局が地区予選申込書を一括して県へ提出するので，あらためて提出することはない。
※予選地区事務局は期日まで，結果を記入したプログラム３部と予選通過団体の地区予選申込書を県事務局に速やかに提出し，代表団体データをメール送信すること。
※申込書は正確かつ丁寧に記入すること。

22. そ　の　他　　参加の際には以下の点にご注意ください。
・本大会に参加するにあたり，以下の感染予防対策にご協力ください。
- 大会当日には出演者，指揮者，引率者，運搬要員に対して検温等の健康観察を各団体で確実に行う。
- 手洗い・手指の消毒を徹底する。
- つば抜きが必要な管楽器は各奏者が吸水シートを準備し，演奏時は楽器の下に敷くこととする。

・大型楽器等については各団体で責任を持って運搬することとする。ただし，運搬要員は最小限の人数にすることとする。
・表彰式に参加できない場合賞状・講評用紙等は後日郵送するが，郵送料として当日受付で 1,000 円を納入するものとする。
・代表団体の出演順の抽選を表彰式後に行うが，該当団体の代表者が不在の場合，代理抽選を行う。